

令和8年
音威子府村二十歳を祝う会



おめでとう

令和8年
二十歳を祝う会

2026 1
令和8

Otoineppu public relations magazine
森とともに一人ひとりの匠が活躍する村

広報
おといねっぷ
no.616

新春のご挨拶

音威子府村長 遠藤貴幸



謹賀新年

村長 遠藤 貴幸

副村長 中河内 真

教育長 高橋 利玄

村議會議長 大谷 勝敏

行政常任委員長 小西 邦広

村議會議員 藤吉 秀明

行政常任委員長 杉山 均

村議會議員 玉田 健

監査委員 阿部 勝則

監査委員 杉山 均

監査委員 杉山 均

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。村民の皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より村政の推進に対し、多大なるご理解とご協力を賜っておりますことに、深く感謝申し上げます。

振り返れば、私たちは今、大きな時代の転換点に立っています。人口減少や少子高齢化という全国的な課題は、わが音威子府村にとつても避けては通れない、極めて深刻な課題です。しかし、昨年を顧みますと、厳しい状況の中にあつても、本村が持つ「唯一無二の価値」を再発見する1年でもありました。

本年は、これまでの歩みを

止めることなく、さらに一步上げます。

先を見据えた「持続可能な村づくり」に邁進してまいる所存です。

音威子府村の宝は、豊かな森林資源と、それを背景に育まれた「匠」の精神です。

北海道おといねつぶ美術工

芸高等学校の生徒たちが生み出す瑞々しい感性と、村に根付く芸術文化をさらに融

合させ、村外、そして世界へ

と発信していく礎の構築を

目指します。文化が人を呼び、人が地域を活性化させる

好循環を確実なものにしていきたいです。

また、小さな村だからこそ、最先端の技術を柔軟に取り入れる必要があります。現在、デジタル技術を活用

として「住民スマホ普及率100%プロジェクト」や「行かない窓口設置プロジェクト」を推進し、住民手続きや防災支援の強化に取り組んでいるところです。今後は、これらをさらに発展させ、この地で安心して住み続けられる基盤整備を加速し、生活の質のさらなる向上に努めます。

「子どもたちは村の宝」です。出産から教育まで切れ目のない支援を充実させ、若い世代が安心して家族を育める環境を整えます。地域全体で子どもたちを見守り育む「音威子府村らしい教育」の質を高め、次代を担う人材を育成してまいります。あわせて、高齢者の方々がゆとりと楽しみを持つて生活できでまいります。

音威子府村には、この厳しい自然と共に生き、支え合つてきました深い歴史があります。厳しい冬があるからこそ、春の訪れは美しく、人々の結びつきは温かい。私は、この村に住む一人ひとりが「音威子府村に住んでいて良かった」と心から実感できる、笑顔の絶えない村づくりに全力を尽くすことを誓います。

結びに、本年が皆様にとって幸多き1年となりますこと、そしてわが音威子府村がさらなる飛躍を遂げる年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶



村民の皆様 あけまして
おめでとうございます。
輝かしい新年を、皆様と
共に迎えられましたことを
心からお祝い申し上げます。
村民の皆様のご健康、ご
多幸と、豊穣の秋を祈願し
て迎えた令和7年は当村と
しては、静かな1年と認識
しています。昨年も気象災
害の激甚化、年々甚大化し
ている自然災害により、大
きな被害が増大し、更に尊
い人命が失われています。
わが村も地球温暖化の影響
で経験したことのない暑さ
など、また農業被害も出来
ました。早急な地球温暖化対
策が望されます。

今、物価高騰で庶民の生
活が厳しい中、内閣総理大
臣が変わり、強い日本、財

政の健全化などを訴えていますが、政局よりスパンの長い施策を国民に示してほしいと考えるのは私だけでしょうか。本村も、三好先生が離村されその後、診療所の医師確保に苦労しましたが、お陰様で曾田先生をお迎えできました。まだコロナも完全終息がされない中、インフルエンザの対応など、曾田先生始め病院スタッフの皆さんの適切な対応と診療に、心から感謝とお礼を申し上げます。

手不足が大きな問題となります。わが村も平成19年の村議会議員選挙が行われてから、その後村議会議員選挙は「無風」でした。現在の6人の定数を守る事に、大変苦労をしているところです。

近隣の自治体でも議員の定数削減を考えている自治体も多く、議長会でこの問題は、議題として出ています。

わが村の議会も、議会として特別委員会を設置いたしまして、「議員定数、報酬、議会のあり方」等、三元代表制の議会をどの様に改革できるのか、審議をしているところです。まとまりましたら村民の皆様に、ご提示を致します。

どうかその時は、ご指導賜ります様、お願い申し上げます。皆様のご意見をしつかりと踏まえ、議会として最終的な判断をしていきたないと考えて います。

わが村も、少子高齢化、人口減少が止まらない、財政も国からの交付税いわゆる依存財源中心です。そのような中、村民サービスが低下しないように、議会と致しましても村づくりの主役は村民の皆さんであることを第一に、議員一同全力で議会運営に努めてまいります。

結びに、村民の皆様にとりまして、本年がより良い年になられます様ご祈念申し上げ、新年のご挨拶にさせていただきます。

音威子府村村民憲章

(昭和47年9月30日制定)

わたくしたちは、緑多い山なみと水豊かな天塩川のもと、交通の要衝として発展してきた音威子府村の村民です。たくましい開拓精神を受けつぎ、より住みよく豊かなまちをつくるためにこの憲章をかかげ、村民としての自覚と責任をもってその実行に努めましょう。

- 心をみがき、からだをきたえ、たのしいまちをつくりましょう。
 - 仕事にはげみ、生産を高め、豊かなまちをつくりましょう。
 - きまりを守り、親切をつくし、明るいまちをつくりましょう。
 - 自然をいかし、環境をととのえ、美しいまちをつくりましょう。
 - 文化を高め、郷土を愛し、平和なまちをつくりましょう。

令和八年 音威子府村二十歳を祝う会

平成十七（2005）年の主なできごと

1月2日（金）、音威子府村公民館にて、「令和八年二十歳を祝う会」

が執り行われました。

二十歳を迎える方（平成17年4月2日から平

成18年4月1日までに

生まれた方）で、
1. 音威子府村に住民登

録されている方

2. 音威子府中学校を
卒業された方

を対象に二十歳を祝う
会が行われ、式典には

中山嶺弥さんが出席さ
れました。

式典では、公民館長
から記念品贈呈が行
われ、誓いの言葉と
二十歳の抱負を中山さ
んから語られました。



二十歳の抱負

中山さんが、式典の中で述べられた、「二十歳の抱負を」と紹介いたします。

二十年間育ててくれた家族、
地域の皆様のおかげで、二十
歳を祝う会を迎えられました。

ありがとうございます。

私は現在、日々自衛官として訓練に励んでいます。これからは、「守られる側」から「国や大切な人々を守れる側」となれるよう成長していきたいです。



中山嶺弥さん

国内外
・愛知県で「愛・地球博」が開催
・宇宙飛行士野口聰一氏がスペースシャトル「ディスカバリー」で宇宙へ
・アンゲラ・メルケル氏がドイツ初の女性首相に就任（ドイツ）
・京都議定書の発効
・郵政民営化法成立

◇ふるさと納税返礼品に、おと高作品登場！

12月18日(木)、村役場にておと高生から村へ「木製コースター」と「ポストカード」の引き渡しが行われました。

これは、おと高3年生が総合的な探究の時間の授業で、「ふるさと納税の返礼品」制作に取り組んだものです。工芸コースが「木製コースター」を、美術コースが「ポストカード」をそれぞれ制作しました。生徒たちが「村や、おと高の魅力」を改めて見つめ直し、試行錯誤の末に完成させた、心のこもった素敵な作品に仕上がってます。



◇冬の交通安全もしっかり学びます！

12月19日(金)、「こぐまクラブ」が行われました。幼児センターの園児は、駐在所の久川所長から「雪道の交通安全」について、雪山で見通しが悪くなることなどの大切なポイントを学んだ上で、親子で村内を歩きました。事前に学んだ標識なども確認したり、冬に注意しなければいけない事も実際に確認することで、交通安全を学んでいました。



◇中学生 1日村長体験

12月22日(月)、中学校3年生2名が、総合的な学習の時間を活用し、「1日村長体験」を行いました。職員訓示では、実際に職員の前で、1日村長の2人が挨拶を行いました。村の各課の仕事を学んだ後には、遠藤村長と話し合いを行いました。これまでに「子ども議会」などで、学びを深めた生徒が、2月号の広報紙紙面を作成予定ですのでお楽しみに！



◇クロスカントリー音威子府大会！

第43回クロスカントリー音威子府大会が12月25日(木)に開幕し、26日(金)に10km クラシカル競技、27日(土)に10km フリー競技が音威子府クロスカントリーコースで開催されました。全国から集まった延べ784名の選手たちが、好成績を目指しコースを駆け抜けました。





自衛官の募集について



◇自衛官候補生(男子・女子)令和8年2月試験

応募資格	18歳以上32歳以下
受付期間	受付中～令和8年1月29日(木)締切 ※2月以降の試験も、随時受け付けております。
試験日	令和8年2月8日(日)、9日(月) ※いずれか1日を指定できます。
会場	※詳細は受付時にお知らせいたします。

興味のある方は、お気軽に自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所までご連絡ください。

■自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所

☎ 01654-2-3921

■総務課総務財政室

☎ 5-3311



雪による事故の防止 名寄警察署からのお知らせ

慣れた雪かき 危険がいっぱい

○早めの氷雪下ろしを

屋根からの氷雪の落下により、下敷きになるなどの事故が発生しております。氷雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。また、氷雪は早めに下ろして、落氷雪による事故を防止しましょう。

○雪下ろし作業は複数で行い安全確保

屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故も発生しております。作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万が一のときに備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

○除雪機に注意

除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しております。除雪作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

■名寄警察署

☎ 01654-2-0110

■音威子府駐在所

☎ 5-3300



kurashi

「大雪シーズンの心得」 旭川地方気象台からのお知らせ

上川・留萌地方では、12月から1月までの降雪量が最も多く、年間降雪量のおよそ半分がこの時期に集中します。

大雪に伴う災害には、除雪が間に合わないことによる、道路の通行止めや公共交通機関の運休・遅延、電線や樹木などに雪が積もる重みでの電線の切断による停電、さらには雪の重みによる家屋の倒壊などがあり、日常生活に大きな影響を及ぼします。

またそのときの積雪の深さや、前回の雪からの経過時間、降雪状況など、さまざまな要因で限られた地域だけで、社会的な影響が大きくなるという特徴があります。

気象台では、このような大雪による災害が予想された場合、早ければ5日前から「早期注意情報(警報級の可能性)」を発表し、大雪への心構えを呼び掛けています。さらに、半日前からは今後の降雪量などの予想に応じて、「大雪注意報」や「大雪警報」を発表して、災害への注意喚起を行っています。

気象庁ホームページでは、「警報・注意報」により市町村単位での注意警戒期間(いつからいつまで)を、「今後の雪」では、各地域の積雪の状況や6時間先までの降雪量の予想(どこでどれだけ降るか)を細かく確認することができます。出かける前などには、最新の天気予報や気象情報を確認して行動するよう心がけ、大雪が予想される場合は、予定を変更するか出かけるのを控えましょう。

旭川地方気象台ホームページ

<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>

気象庁ホームページ「警報・注意報」

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=012000&lang=ja

気象庁ホームページ「今後の雪」

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>



■旭川地方気象台

☎ 0166-32-7102



名寄税務署からのお知らせ

名寄税務署で確定申告書の作成を予定している方にお知らせです。

令和8年2月13日(金)までは、事前予約がない方は、来署当日の相談はできませんのでご注意ください。

確定申告の相談で来署する際は、必ず事前予約をお願いします。贈与税や土地建物の売買等がある方の相談日は、2月以降の毎週火曜日と木曜日です。贈与税等の相談も事前予約が必要です。

事前予約の方法

① 「LINE」での予約

国税庁公式アカウントを友だち登録し、画面の案内に従ってご希望の日時を予約してください。

国税庁 LINE QR コード



② 「電話」での予約

名寄税務署(代表)01654-2-2157に電話し、音声案内が流れましたら「2」を選択してください。

税務署に来署の際は、スマホとマイナンバーカードのほか、マイナンバーカード作成時にご自身で設定した4桁と6桁以上の2種類の暗証番号をご用意ください。

※マイナンバーカードの電子証明の期限切れに、ご注意ください。

問名寄税務署

☎ 01654-2-2157



国民年金保険料は納付期限までに納めましょう。

【国民年金保険料について】

令和7年4月分から令和8年3月分までの国民年金保険料は、月額17,510円です。保険料の納付期限は、「納付対象月の翌月末日」と定められています。納付期限までに保険料を納めないと、障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できない場合がありますので、忘れずに納めてください。日本年金機構は、国民年金保険料を納付期限までに納めていない場合、電話、書面、面談により早期に納めるよう案内をしています。未納のまま放置すると強制徴収の手続きによって督促を行い、指定する期限までに納付がない場合は、延滞金を課すだけではなく納付義務のある方(被保険者本人、配偶者、世帯主)の財産を差し押さえることがあります。

保険料の納付が困難な場合は、免除・猶予制度や学生納付特例制度がありますので、下記までお問い合わせください。

【国民年金保険料の納付方法について】

国民年金保険料の納付方法には以下の5つがあります。
(口座振替でのお支払いが、一番おトクな納付方法です。)

- (1) 納付書払い
- (2) 口座振替
- (3) クレジットカード
- (4) スマートフォンアプリを活用した電子決済
- (5) ねんきんネットを活用した納付書によらない納付
(Pay-easy)

詳しい内容については日本年金機構ホームページ(<https://www.nenkin.go.jp>)をご覧ください。

問日本年金機構旭川年金事務所

問ねんきんダイヤル(年金相談)

問住民課住民生活室住民係

☎ 0166-27-1611

☎ 0570-05-1165

☎ 5-3312

▽音威子府村 LINE 公式アカウントのご登録を！！▽

村民の皆様が生活しやすくなることを目指した取り組みの1つとして、「行かない窓口プロジェクト」を推進しております。LINEアプリを活用し、公民館の利用予約など、様々な行政サービスを受けられます。また、Jアラートとの連携も行い、防災情報の発信も強化しております。隨時、村からのお知らせも発信しておりますので、右側のQRコードより、「音威子府村LINE公式アカウント」のご登録をよろしくお願いいたします。



問総務課総務財政室

☎ 5-3311

保健センターだより

音威子府村の介護予防事業について

音威子府村は、現在全国で2番目に介護保険料が低い自治体となっています。介護給付費はその半分が保険料で成り立っている事からも、保険料が低いという事はそれだけお元気な方が多いとも言え、日頃より住民の皆様が健康に留意され過ごされている賜物であります。

しかし、村の総介護給付費は近年増加傾向にあります。3年に1度、介護保険料の見直しが行われますが、来年度より、令和9～11年度における介護保険料の見直しを本格的に行う時期となつておらず、今後において介護給付費の伸び率、人口推移などの推計値から保険料を算出し設定いたします。保険料のためだけではありませんが、住民の皆様がいつまでもお元気に過ごしていただくことが重要であり、今回は村が実施する主な介護予防事業についてご紹介させていただきます。



・介護予防教室

月に1～2回、保健福祉センター内で実施しています。名寄市立総合病院より理学・作業療法士の先生が来られ、効果的な筋力体操を指導してくれます。参加は基本的に無料です。状況に応じてご自宅に療法士と訪問し、個別指導の相談も対応することができます。

・生きがいデイサービス事業

地域複合施設ときわ内にて運動や閉じこもり予防、社会参加機会として実施しており、送迎サービス付きで必要な方には入浴支援の提供もあります。事前に相談の上、計画的にご利用いただけます。利用料、昼食代の負担があります。

・軽度生活援助事業（ヘルパー）

主に通院や家事の支援を行います。事前に相談の上、計画的にご利用いただけます。時間に応じ利用料の負担があります。

・短期宿泊事業（ショートステイ）

ご家族が外泊などで不在となる間、ご自宅で過ごすことに不安がある場合などで地域複合施設ときわに宿泊していただき、食事の提供や生活の見守りを行うものです。1日あたりの利用料を負担いただけます。

それ以外にも住まいの支援として、地域複合施設ときわ入居生活支援なども行っており、村では包括的な支援体制の整備を進めています。他に、社会福祉協議会が実施している配食サービス、声掛け訪問事業など、地域生活を支援する事業も行われています。

総合的な相談窓口は保健福祉センターとなっています。上記事業の詳細や利用相談、お困りの事などがありましたら、こちらにご相談ください。

問 音威子府村保健福祉センター ☎ 9-3050

地域プロジェクトマネージャー活動報告

「音の鳴るプロジェクト始動」

地域プロジェクトマネージャー 加藤 瑛瑠

12月6日(土)、おと高生と考えた音楽イベント「音の鳴る村プロジェクトVol.1」を木遊館で開催しました。「音」が付く市町村名は、全国に3箇所しかありません。なので「音」にちなんだイベントを音威子府で開催したかったのと、私自身、音楽をきっかけに木工を始めたので、音楽に触ることで木工にも興味を持つてもらいたく、今回おと高生と一緒に開催することとなりました。Vol.1は、来場者数37名と木遊館のスリッパが足りず、休憩スペースからお客様が溢れるほどの盛り上がりでした。次回Vol.2は3月始め、Vol.3は6月中旬の開催を予定しており、音威子府村内の各施設で定期的に開催する予定です。



地域おこし協力隊活動報告

「12月は出張三昧の毎日でした！」

地域おこし協力隊 光森 恵理子

12月13日(土)～3月15日(日)まで、北海道立旭川美術館にて「砂澤ビックの生きた時代」展が開催されています。先日は、その開会式に伺いました。作品を収蔵する各館の関係者の皆様とお会いできたほか、砂澤涼子さんにも初めてお目にかかることができ、非常に刺激を受けました。

また、12月20日(土)・21日(日)にチ・カ・ホで開催された「北大サイエンスフェスタ2025」にも参加しました。音威子府の特産品PRや、音威子府×北大まるごと交流祭でのビジネスプランを考えるゲームのお手伝いをしてきました。来場者の皆様から300件以上のアイデアが寄せられ、こちらも大変実りある時間となりました！



「観光案内所（仮）オープンしました」

地域おこし協力隊 関 はづき

12月1日（月）から、音威子府駅旧バス事務所を使って、地域おこし協力隊発信のチャレンジショップ「観光案内所（仮）」をオープンしました。旅人と村民がふらっと立ち寄り、ゆるやかにつながれる場所をつくりたいという思いから、その第一歩としてスタートしています。現在はアンケートを取りながら、どんな場所が心地いいのかを試しているところです。

冬は観光客が少ない時期ということもあり、週末には村民向けに地域おこし協力隊の活動紹介イベントを開催しました。雪で足元が悪い中でしたが、部屋に入りきれないほどの方に来ていただき、たくさん声をかけてもらえたのがとても嬉しかったです。

また、列車待ちに立ち寄った観光客の方からは「音威子府にこんな場所があったんですね！」という声もありました。観光案内所（仮）は1月末まで開いていますので、ぜひ気軽にのぞいてみてください。



「縁結びキャラバン参加と冬季の準備」

地域おこし協力隊 高田 賢人

みなさん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

昨年12月は、駅内チャレンジショップにてクリスマスツリーワークショップを開催し、多くの方にご参加いただきました。また、札幌で行われたサイエンスフェスタにも参加し、音威子府村や木遊館の取り組みを多くの方に知っていただく貴重な機会となりました。

寒さが一段と厳しくなってきましたが、木遊館ではあたたかい環境で、ものづくりができます！

2026年も、ぜひお待ちしております！



「放課後子ども教室でクリスマスパーティを開催！」

地域おこし協力隊 小平 海人

放課後子ども教室では12月24日(水)に、特別企画「クリスマスパーティ」を開催しました。午前中は食育を兼ねた調理実習を行い、子ども達とランチ作りに挑戦。メインディッシュは、合い挽き肉と地元の鹿肉を使った二種のハンバーグで、鹿肉特有の風味に驚く子や、そのクセが美味しいと喜ぶ子もあり、賑やかな食事会となりました。デザートには、子ども達が自らデコレーションしたオリジナルチョコマフィンを完成させました。

食事中には、NPO法人きよせラボの柿添さんがサンタ姿で登場してお菓子を配ったほか、音威子府の森から「おとっきー」もサンタ帽を被ってサプライズ参戦！子ども達のテンションは最高潮に達しました。みんなで協力して料理を作り、2人のサンタが盛り上げた、とても楽しいクリスマスパーティになりました。



「村外で磨く技術と経験：耳つぼ×食の養生イベント」

地域おこし協力隊 堀 麻衣子

旭川市にて、耳つぼジュエリーの対面セッションと「季節のおばんざい」を掛け合わせた健康イベントに参加しました。

今回のテーマは、食事による「内側からのケア」と耳つぼによる「外側からのアプローチ」。季節ごとの不調を整える「養生」の大切さを、多くの方に体感していただきました。

今回は村外での活動となりましたが、これは将来的に音威子府村で質の高いサービスを提供するための「武者修行」でもあります。

現場で得た多様な症例や、心身を整えるノウハウは、着実に私の中に蓄積されています。

村の皆さまが、いつまでも健康で豊かな生活を送れるよう、この経験を無店舗型サービスとしての起業準備に活かしてまいります。村内での本格始動を楽しみにお待ちいただければ幸いです。



イベントカレンダー

1月・2月

1/26 (月) おといねっぷ美術工芸高校 卒業制作発表会

(おといねっぷ美術工芸高等学校体育館 8:40~)

1/27 (火) ヘルシーフィットネス

(音威子府村公民館 18:00~19:00)

1/29 (木) 第 20 回冬の JP01 まつり

-1/30 (金)

(札幌駅前地下歩行空間 10:00~18:00)

2/2 (月) じゅんき - 弾き語り -LIVE

(山村都市交流センター木遊館 18:00~)

2/17 (火) ヘルシーフィットネス

(音威子府村公民館 18:00~19:00)

むらの人口
(令和7年12月末現在)

588 人
(前月比- 6人)

うち男性 309 人
女性 279 人
世帯数 424 戸

交通事故死ゼロ

(令和7年12月末現在)

1,090 日

今月の表紙

♪森の中からドラミング♪

(二十歳を祝う会)

1月2日 (金)

二十歳を祝う会の出席者と来賓の中学校卒業当時担任の先生。成長した姿を見せました。

あけましておめでとうございます。今年も広報おといねっぷをよろしくお願ひいたします。今年は冬季オリンピック開催されますね。新競技として、スキーマウンテニアリング(山岳スキー競技)が実施されます。

自分は知らない競技だなと思いましたが、ヨーロッパでは人気のあるスポーツで、2002年にフランスで初の世界選手権が開催されたようです。競技を見るのが楽しみです。

あとはサッカーが好きなので、やはりワールドカップの開催がとてもワクワクします。日本の最高記録はベスト 16 までなので、ベスト 8 以上に進出してほしいなと願っています! それだけでなく世界の強豪国のプレーを見るのも面白いので、早く開催日になってほしいです。(郁也)

広報 おといねっぷ

令和8年1月号 第616号

◇印刷 (株) 美深印刷

◇発行・編集 北海道音威子府村役場

〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府

444 番地 1